第29回都市公園コンクール 国土交通大臣賞受賞作品の概要

設計部門(小規模)

受賞作品: 太田川駅前イベント広場 公 園: 太田川駅前イベント広場

所 在 地: 愛知県東海市

受賞団体: 景観設計室タブラ・ラサ

東海市

玉野総合コンサルタント株式会社

名鉄太田川駅東側の駅前広場と 50m歩道からなる通称「どんでん広場」の中心施設である『太田川駅前イベント広場』の設計である。東海市の新たな顔、玄関口であり、歴史と文化の象徴である 9 台の山車か一堂に並び、どんでん(回転)を繰り広げる祭りの大空間とともに、姉妹都市をテーマにしたスモールガーデンなどヒューマンスケールでも市民が憩える場として設計されている。

都市構造の変革と地域の活性化、地域文化の発信のため、駅前の市街地に緑を主とした大面積の広場と歩道が形成されていることなど設計意図が明確であること、広場のデザインが優れていることなどが高く評価された。



第29回都市公園コンクール 国土交通大臣賞受賞作品の概要

設計部門(大規模)

受賞作品: 富山県富岩運河環水公園 公 園: 富山県富岩運河環水公園

所 在 地: 富山県富山市

受賞団体: 株式会社環境デザイン研究所

富山県

株式会社新日本コンサルタント

富山県富岩運河環水公園(総合公園)の計画設計である。富山駅北側の再開発事業である都市 MIRAI 計画のシンボルゾーンとして、都市の中に水と緑のオアシスを創出するとともに、歴史的遺産を後世に伝える親水文化公園として設計された。

船溜まりの広大な水面のスケールにあったシンプルで開放的な空間構成、親水性の高い水辺空間の創出や運河の軸線を強調したシンボリックな施設配置、回遊性のある動線計画、様々な視点場の提供などとともに、基本デザインコンペから全面開園までの約20年にわたって、基本的な計画方針を継承しつつ、財政事情や時代の変化に柔軟に対応しながら設計されたことが高く評価された。









天門橋

水辺のプロムナード

スターバックス前

第29回都市公園コンクール 国土交通大臣賞受賞 作品の概要

造園施工部門(大規模)

受賞作品: 市原市うるいど自然公園

公 園: うるいど自然公園 所在地: 千葉県市原市

受賞団体: 株式会社日比谷アメニス

独立行政法人都市再生機構 首都圏ニュータウン本部

過去に水田が広がっていた東西を斜面林に囲まれた谷戸部に位置し、現況地形と豊富な湧水を最大限に生かした自然環境保全・活用型公園"うるいど自然公園"(近隣公園)における施工である。

湧水を活用した施設施工に関する技術的な工夫をはじめ、生態系保全への配慮、作業員間の施工イメージの共有と地域住民への完成予想図等の提示などの見える化、地域への愛着を醸成するための手作り樹名札づくりや水生生物の放流などのイベントの実施などが高く評価された。





せせらぎ水路~水田



地域住民手作り竹工作



地域住民への見える化



樹名札づくり

第29回都市公園コンクール 国土交通大臣賞 受賞作品の概要

企画·独創部門

所 在 地: 東京都目黒区

受賞団体: 目黒区

首都高速道路株式会社

ジャンクション屋上の立体都市公園「目黒天空庭園」(約7000 ㎡)と道路構造物に囲まれている内部空間の人工芝による多目的広場である「オーパス夢ひろば」(約1400 ㎡)の設計・施工及び管理運営である。目黒天空庭園は日本全国や世界に日本の"和"の文化が発信できるよう、四季折々の自然や和の文化を楽しめる回遊式の和風庭園として整備を行った。

ジャンクションのループ屋上(人工地盤上、かつ、平均勾配6%)という立地条件下で、設計・施工が行われ、高低差約24mの園路勾配を生かし「目黒天空の庭」をコンセプトとしながら、バリアフリー化、最大限の緑化(緑被率51.4%)を図り、特徴を活かした緑化をしたことが高く評価された。









オーパス夢ひろば